

グループホーム人材育成等支援事業費補助金交付要綱の概要

1 補助事業の概要

- ・ **就業体験** グループホームにおいて就業又は職業体験を希望する者に対して、体験の機会の提供のために説明又は指導等を行う事業（障害支援区分5以上の方を、事業実施後1年以内に受け入れる予定があること。）
※必ずしも当該ホームへの就業を目的としていなくても良い。
- ・ **研修等受講** 喀痰吸引等研修、強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修）、サービス管理責任者等研修（基礎研修（いわゆる本体研修のほか補足研修を含む。当該事業所における2人目のサービス管理責任者（OJT 予定者）としての受講に限る。））を職員に受講させるに当たり、代替職員を配置する事業（現に障害支援区分5以上の方を受けているか、事業実施後6か月以内に受入予定があること。）

2 補助対象

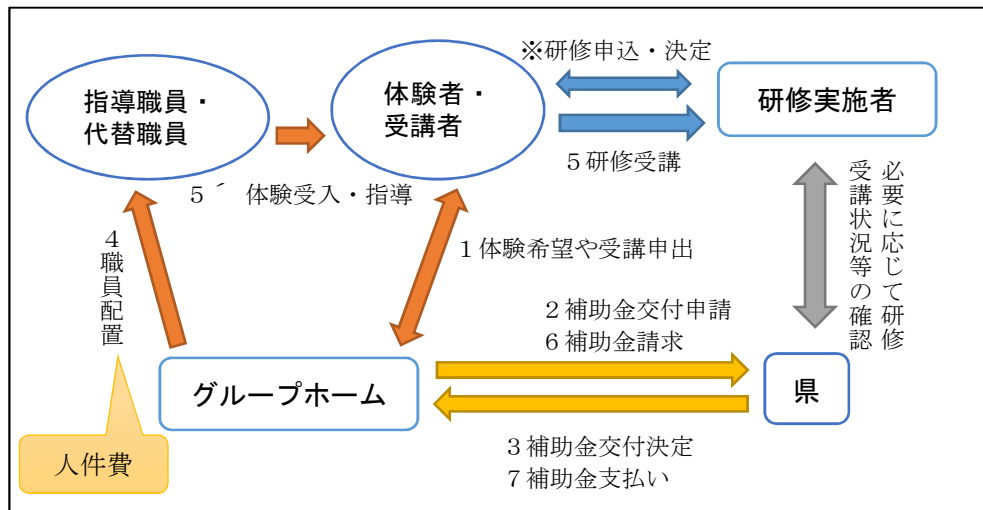
就業体験又は研修等受講のいずれかの事業を実施するグループホーム

3 補助単価等

次の額を比較していずれか低い方の額を補助する。

- (1) 補助対象経費である人件費に3分の1を乗じて得た額
- (2) 3,200 円/人・日又は1,600 円/人・半日

4 補助スキームと申請の流れ



グループホームにおいて就業体験の希望を募り、又は研修受講者を決めて必要な申込み等を行っていただき、（研修の受講決定可否にかかわらず）予定者や実施予定日が定まった時点で県に対して補助金を交付申請してください。

なお、研修受講や体験の受入れは県の交付決定後でなければ補助できません。

5 施行期日

令和元年8月13日